



有限会社 平田椅子製作所

家族のだんらんをつくる
椅子づくり



高品質の椅子づくり

設計から組立まで自社で一貫生産している椅子専門メーカーの平田椅子製作所。シンプルで洗練されたデザインと人間工学に基づき、機能性を併せ持った製品はどんなリビングにもなじみます。

バブル崩壊に伴う価格競争激化の波に対し、平田代表はそれまでの量産型からデザイン性を向上させた高品質・高付加価値の製品づくりに舵を切りました。

「高齢化が進む業界の将来性も見据え、10年かけてパーツの製造など全ての技術を身に付けました。ものづくり本来の楽しさややりがいを感じられるようになると、そこに魅力を感じて入る若い社員も増えました」と平田代表。

今では自社生産が強みとなり、家具メーカーの開発拠点として試作や生産、メンテナンスや補修も請け負っています。

座る人に寄り添った椅子

平成17年(2005年)から佐賀大学医学部などの協力を得て開発を進めた“人にやさしい椅子プロジェクト”。張り具合が調整でき、サイズ展開のある椅子を開発。長時間座っても負担が少なく、寝たきりだった人が座れるようになったり、立ち上がりがスムーズになったりと喜ばれています。

緻密な計算と、職人の技の粋を集めた“POSA”は人気シリーズに成長しました。

平田ブランドを強化

中国やASEANなど海外マーケットも視野に入れ、自社ブランディングの強化に取り組む平田代表。平成26年(2014年)には同じ諸富家具メーカーのレグナテックと互いの得意分野を生かした家具ブランド“ARIAKE”を立ち上げました。

海外デザイナーと組み、有明海や自然を

表現した洗練されたデザインと、卓越した家具職人による家具は、国内外で高く評価されています。「日本には北欧家具と対等に渡り合える力があります。むしろ出ていけないのが不思議なくらいです」と製品への自信を見せる平田代表。

今後の展望について平田代表は「椅子は人が一番触れる家具だから、使い勝手やデザイン、人がほっとできるような存在感をものづくりの中で表現していきたいです。そのためにデザイン性や技術の向上を目指します」とメイドイン佐賀の椅子に磨きをかけ続けます。



代表取締役
ひらた しょうじ
平田 尚二

人にやさしい椅子
“ポーザ”



有限会社平田椅子製作所

☎ 0952-47-6534

[所] 佐賀市諸富町大字徳富118-2

[創業] 昭和38年(1963年)

[従業員] 28名

[HP] <http://www.hiratachair.co.jp/> 平田椅子製作所 検索

ここがポイント!



平成31年(2019年)3月に誕生し、天神と大牟田を結ぶ観光列車“THE RAIL KITCHEN CHIKUGO”や伊豆を走る“ザ ロイヤルエクスプレス”の車両の椅子は平田椅子製作所が手掛けています。快適な旅を支える大事な役割を担う椅子に選ばれていることこそが高品質の証と言えます。